

会 議 記 録			
会議の名称	予算特別委員会	会議場所 全員協議会室	
		担当職員 阿久根由美子	
日 時	平成 2 5 年 3 月 2 5 日（月曜日）	開 議	午前 1 1 時 1 5 分
		閉 議	午後 0 時 0 5 分
出席委員	菱田 ○齊藤 山本 井上 福井 田中 吉田 立花 日高 西村 明田 西口 湊 <木曾議長 竹田副議長>		
執行機関出席者			
事務局出席者	今西局長 藤村次長 阿久根係長 三宅主任 八木主任		
傍聴	市民 0 名	報道関係者 0 名	議員 0 名

会 議 の 概 要

〔現地視察 若木の家 大規模スポーツ施設建設用地 10:00～11:05〕

1 開議

1 1 : 1 5

<菱田委員長>

各委員から提出された重点質疑項目について、委員会としてまとめていきたい。

【1 企画推進経費】

<井上委員>

報酬は支払われていないと確認した。しっかりと報酬を支払うべき。

<吉田委員>

市全般のことであり、角度を変えて質問すればどうか。

<菱田委員長>

報酬支払の状況と他の場合も含め市としてルールを持っているのか、とすればどうか。

<事務局次長>

報償費として出ている場合もある。

<井上委員>

図書券を出しているように聞いた。

<吉田委員>

委員長の言うとおりでよいと思う。

<福井委員>

この指たかめで集められている。そういう背景があるので、無報酬では人が集まらないことにはならないのではないかな。

<井上委員>

2 案として生活保護の問題で監視の強化、不正受給の防止を質疑しようとしていた。この案がふさわしくないなら、2 案に差し替えをしたい。

< 菱田委員長 >

差し替えはルール違反である。

< 吉田委員 >

意見をもらうのに、お金はいらないだろうというのはおかしいと思うので、質疑に入れればよいと思う。

< 菱田委員長 >

そのように整理する。

< 井上委員 >

茨木市で報酬を支払ってやっていた。ボランティアだから無報酬というのはよくないと思っている。

【 2 人権啓発推進経費・人権教育推進経費ほか】

< 湊委員 >

道徳の研修会は開かれているし、同和問題に関する研修もされているが、人口が急増し転入者が多い現状のなかで、人権上の問題もある。取り組みをするべきだと思うがどうか聞きたい。

< 菱田委員長 >

このとおりとする。

【 3 浄化槽設置整備事業費】

< 日高委員 >

過去 3 年間は年間約 10 基。それを一気に 2 年で 107 基にするにはどうやってするのかと思う。

< 菱田委員長 >

できる、できないかは分からないと担当課長は説明していた。

< 吉田委員 >

積算根拠を明らかにしていない。できるから予算にあげているはず。自信があるのか聞けばよい。

< 菱田委員長 >

このとおりとする。

【 4 ごみ減量・資源化推進事業費】

< 明田委員 >

生ごみのエネルギー化について今後の計画、木製バイオマスは一度断念したが今後の考え方、廃油の燃料化を京都市で実施されるが本市はどう計画しているのかを質疑したい。

< 菱田委員長 >

このとおりとする。

【 5 敬老事業費】

< 吉田委員 >

今までの形がふさわしいのか。喜ばれているのは事実であるが、永続的に取り組んでいけるのか、高齢者が増えお金がなくなったから突然止めることにならないように、検討されるべきだと指摘した。今年の予算は例年並みである。検討する気があるのか、ないのかという意味であげた。

< 菱田委員長 >

このとおりとする。

【 6 緑花推進経費 】

< 福井委員 >

内訳が聞きたい。どう使われているのか。

街路樹選定の基準、なにゆえ植栽をしているのか。

緑の基本計画改定業務に絡めても聞きたい。

< 菱田委員長 >

緑の基本計画の質疑は 1 項目起こすことになる。

< 福井委員 >

都市計画決定業務経費で計上されているのでどうかと思っていた。

< 菱田委員長 >

このとおり 2 項目と緑の基本計画との整合についてを追加し 3 項目とする。

【 7 住宅建設事業費 】

< 西村委員 >

吉川住宅の上下水道関連予算が計上されている。入居者の意向調査をされたが、要望をどこまで聞くのか、一定整理しないといけない時期にある。その時期はいつか。

グレードの高い住宅でよいのか、グレード下げ、使用料も下げるということも考える時期にある。単身になっても世帯住宅に入っている、単身住宅も考えていかないといけない。

災害避難の受入れも考える必要がある。

民間住宅への配慮も一定必要で整理しないといけない。

< 菱田委員長 >

このとおりとする。

【 8 不登校対策支援員配置経費 】

< 山本委員 >

毎年同じ予算で 2 人の支援員が配置されている。不登校の児童（生徒）は年々増えている。人相手で難しいとは思いますが予算を増やしてもっと具体的に取り組むことについて考えを聞きたい。

< 菱田委員長 >

このとおりとする。

【 9 教育費】

< 立花委員 >

予算計上の内容ではない。2月の総務文教常任委員会での資料（かめおかほかほか教育ビジョン概要）のなかで、複式学級の学校があり今後統廃合すると記されている。中学校給食の検討状況を聞きたい。いずれも予算には入っていない。

< 菱田委員長 >

予算の項目にないのでどうか。

< 事務局長 >

審査のなかで質疑されてきたものが上がってくるものなのでいかがか。

< 立花委員 >

様式にその他の項目があったので、市政に関することでもよいのかと思い上げた。本来教育部の説明のなかで方針を語るべきだと思うがなかったので出した。その見解なら削除してもよい。

< 菱田委員長 >

削除とする。

【 10 学校施設管理経費】

< 西口委員 >

H24年度国の補正予算が成立し耐震化が前倒しされる。空調設備はH28年度整備の方針であるが、H26年度からでも前倒しすればよいと思う。

< 菱田委員長 >

この件は質疑もあった。

< 立花委員 >

予算に上がってなくても、重点質疑で市長の考え方を政治的に聞くのも予算特別委員会である。

< 菱田委員長 >

このとおりとする。

【 11 若木の家管理経費】

< 齊藤副委員長 >

改修はよいと思う。利用状況の説明を今日（現地視察で）受けた。教職員研修はH17年度から全くない、学級活動もH21年度から全くない。学年活動もH19年度から激減している。この反省をもとに今後の対策にしていってほしいと思う。

< 菱田委員長 >

問いかけ調の表現に変更する。

< 西村委員 >

管理者が泊まっておらず火災が起きても避難の案内ができない、救急の対応もできないのではいけない。旅館業法に則ってやらないといけない。衛生面もしっかりして、市がするならきっちりしないといけない。

< 齊藤副委員長 >

旅館業法の面もしっかりしないといけない。

< 菱田委員長 >

適正な施設管理も１項目とする。

【１２ 大規模スポーツ施設関連事業費】

< 立花委員 >

- １ 用地選定基準の回答がなかった。
- ２ 資産根拠がバクっとしていた。
- ３ 環境調査の範囲は 12.8ha すべてか、調査の内容はどうか。
- ４ 回答しないかもしれないという答弁だが、それは具合が悪い。要請をどう考えているのか。
- ５ ステップ２の安全度が問題、代替えがまだできていないなどバックウォーターが宇津根のところにあるということでは、治水上の安全確保ができていないと思う。明らかにしたい。

【１３ 上水道事業会計繰出金】

< 菱田委員長 >

上水道担当部からルール化したいと聞いている。上水道運営協議会のなかでの意見で出来るだけ金額を抑えるようにとのことである。上水道担当部は一定ルール化しているとのことであるが、この予算審査で総務部は明確に言われていないので確認したい。

< 菱田委員長 >

以上のとおり、理事者に通告を行う。

— 全員了 —

１２：０５